



行事予定表

1	木	航空写真・集合写真撮影 内科検診／サロン
2	金	おはなしキャラバン
7	水	尿検査提出日 絵本の読み聞かせ(5歳児)
15	木	歯科検診／サロン
16	金	不審者対応訓練
20	火	ピヨピヨひろば(給食を食べよう)
21	水	交通安全教室／おべんとうデー
22	木	カレーの日
27	火	リトミック／巡回相談
29	木	誕生会
30	金	避難訓練



理事長 浅田精利

運動会は、熱中症になる程の炎天になったり、次の週は急に寒くなったり、異常気象だった。そんなことはものともせず、子ども達は、元気に走り、踊り、感動をくれた。運動会後の子ども達は、一回り大きくなり、自信を深め、落ち着いてきた。遊びも集中し充実している。そして、一挙に秋が深まり寒くなった。今年の秋は、短くなりそうだ。晴天の日をとりえ、秋を探しに、近くの公園や、林の道、田圃などに掛ける。ふたばっ子は、自然の中で、思い切り遊び、活動的だ。



運動会への協力有難うございました。

保護者会役員の方々のご協力や、会場内の保護者の方々の「がんばれ！」の声援と沢山の拍手を本当に有難うございました。運動会終了の時間が延長してしまい、ご迷惑をお掛け致しましたが、温かな雰囲気にお包み込まれたつじが丘らしい運動会になりました。運動会を終え、運動会の絵を描いたクラスの中には、自分が行った競技以外のものを選び描いている子がいたことも驚きでした。また、ある3歳男児が「リレーしたい」と担任に話し、みんなでリレーを始めます。「あかぐみ、がんばるぞー、おー！（なぜか紅白？）とぞうグループの真似をします。走り始めると、折り返し地点の前で折り返しを行う子。相手チームの走者にバトンを渡すなど・・・。3歳児らしい姿が見られ、ほのぼのとする瞬間でした。最近3・4・5歳児混合でリレーを楽しんでいます。



- 航空写真・集合写真（1日）
航空写真は10時37分に撮影予定です。その後ホールで、集合写真を撮影します。
- おはなしキャラバン（2日）
全国各地に絵本の楽しさを伝えている「おはなしキャラバン」がやってきます！どんなお話が聞けるのか。子ども達がどんな表情で参加するのかを楽しみます。絵本が大好きになるきっかけになって欲しいと思います。
- 尿検査提出日（7日）
当日朝の尿をとり、10時までに提出をお願いします。（お子さんの体調管理の為に・・・）
- 内科検診（1日） 歯科検診（15日）
当日欠席の場合も、受診時間に来園して頂き、全員の方の受診をお願いします。詳細については11月の「ほけんだより」でご確認下さい。
- 不審者対応訓練（16日）
今年2回目の「不審者対応訓練」では、子ども達を怖がらせ過ぎないようにしながらも、保育士間でどう対処するか訓練を行います。

★お知らせ
・駐車場内で、食材配送業者の車の運転が危険だったとご指摘がありました。今後この様なことが無いように配慮致します。

・送迎時に車を駐車する時は必ずエンジンを止めて下さい。また、赤ちゃんやお子さんを車内に残したまま車を離れないようにしましょう。
・フードの無い薄手のジャンパーのご用意をお願いします。ジャンパーは、月曜日から金曜日まで園に置いて頂き、週末には持ち帰り、洗濯をお願いします。また、ジャンパーを掛ける子どもも用ハンガーに名前を書いて一緒にお持ち下さい。
・非常勤職員の石崎葉先生が産休明けで復職します。どうぞ宜しくお願いします。

「SNS」



トランプやポピュリストは、SNSやツイッターなどが大好きなようですが、私は全く好きになれない。本当はよく分からない。他人の評価や噂には興味がない。他人が人のことを勝手に評価して良いのかと思う。茨城が人気度最下位というのも、守谷が住みたい街第一位というのも全く同意できない。どうやって決めたのか、何人の人がそうした評価を下したのか判然としない。一部の三流紙が、ごく一部の人の評価を参考に決めてたのではないかと思う。他人を評価したり、決めつけたりするのが好きな人がある。茨城にはいろんな人があるのに、「茨城県民は〇〇だ」と決めつけたりする。日本人はA型血液の人が一番多く、40%近くに達するそうであるが、A型人間は全て「〇〇だ」と決めつめる。A型だろうがB型だろうと、人間はみんな一人ひとり違っている。だいたい血液型で人をうんぬんするのは日本人だけ、外国で「血液型は何？」と聞くと、この人は輸血を求

めているのかと怪訝な顔をされる。▼ヤフーで検索すると、幼稚園の評価・口コミが出てくると、友人から知らされた。友人がスマホを開くと、茨城県内の幼稚園・こども園のランクが出てきた。驚いたことに、私がこんな幼稚園は子ども達のために決して良くない、と考えている園が上位になっていた。ちなみに双葉学園の一つの園を検索してみると、とても評価が悪くなっていた。たった5人の人だけが書いていた。4人の人が5段階評価の4.5〜5をつけていたが、一人の人が3であったので、全体の評価が下がっていた。ここで気付いたのが、たった5人の評価でも、全体としての評価になり、一人でも5の評価をすれば5になって最高の評価になる。もう一つの問題は、こうした評価は、かなり個人的に偏ったものである。3と評価した人も、「子どもにとっては、本当に素晴らしい良い園である。」と言ったあと、母親にとっては行事が多い（行事は出たくなければ出なくても良いのです。あくまでも参加自由です。）サークル活動が多い（サークルは参加自由の任意団体で、園は介入しない。）ということが評価を下している理由だった。幼稚園は「子ども」のためにあるものであって、子どもにとって素晴らしい良い園であるならば、そこで評価は100%決定されると思っていたので、その評価の内容について、啞然としてしまった。▼子どもよりも、お母さんの都合が優先される、そういう時代になったのだ。そういえば、県内の上位を占めている園も、みんなそうだ。狭い室内にギューギューで、指示・命令・訓練・教え込みで、自由がなく、遊びも制限され、楽しい幼児期を奪ってしまったも、お母さんの事情が優先される。決めるのは母親だ。「保護者会はありません。お手伝い活動はありません。」とうたっている園が増えていく。▼最後に「ふたばは、子どものための楽園である！」そして、保護者も一緒に子育てを楽しむ園であり続ける。

